



春、み~つけた!

「ひとつ、ふたつ、みっつ」。春の日差しを浴びながら、散歩の途中で見つけたフキノトウを数える石沢保育園の園児たち。

(3月22日)

《第59回》

「鮮度」と「値段」が自慢の青果店

西目地域

マルサン青果センター

《西目町沼田字新道下1112番地2 ☎33-4557》



「皆さんに喜んでもらえることが一番」と話す佐々木さん

笑売繁盛!!
広報紙×ケーブルテレビ共同企画

このコーナーでは、市商工会に加盟している市内各地域の「人気のお店」「頑張る会社」を紹介いたします。今回は、西目地域の「マルサン青果センター」です。

二代目代表の佐々木光さん(66歳)にお話を伺いました。

■創業・概要
平成7年、道の駅にのり開業と共に同駅内にオープンした。「マルサン」という名前は、先代である父・三郎さんの名前が由来。現在は年光さんを中心に、奥さんを含む女性スタッフ3人と店を切り盛りしている。店に置かれる野菜や果物は、水林の本荘総合地方卸



鮮やかな色が目を引くリンゴ。毎日の仕入れで鮮度も◎

売市場に毎朝通って競り落とす新鮮なものばかり。自分の目で見て仕入れたものを「できるだけ安く」売るのが信条。

■こだわり
なるべく季節に合わせた地場の物という思いから、シーズンには西目のわい化りんごや季節ハタハタなどを切らさないようにしている。店ではレジを通さない対面販売のスタイルを貫いていて、お客さんから声がかかれば表示の値段より安く売れることも。市況にこだわらず自ら価格設定をして多くのお客さんに喜んでもらえるよう努めている。また、イベント時には「秋田由利牛やきそば」を販売して地元をPR。なかなか好評。



「これも安いね」「おすすめだよ。おいしくてもう1回買いに来る人もいますよ。」自然と会話が弾み、お客さんのカゴはあっという間にいっぱい

■よろこび
お客さんに頭を下げて買ってもらう、帰りにはお客さんが「ありがと」と頭を下げてくれる。そういう反応があると、商売冥利に尽きると感じる。商売は自分1人でできることではないので、お客さんや従業員など周りの人たちの支えに感謝している。

■これから
日治道が開通して以来、道の駅に立ち寄るお客さんの数が減ってしまったが、ここからなんとかキープしていきたいように頑張りたい。隣にある空き区画で、魚貝や加工品も展開していきたいと構想中。これからは「なるべく安く」にこだわっていくので、新たなお客さんにもぜひ来てもらいたい。

マルサン青果センター
＜道の駅にしめ内＞
○営業時間/冬場 7:30~17:30、夏場 7:30~18:00
○定休日/元日

佐々木さんのインタビューは、ケーブルテレビで放送されます。番組もぜひお楽しみください。

佐々木さんの「いらっしゃい」の声は歯切れがよく、買う予定のなかったお客さんもつい引き寄せられてしまいます。店に入ると今度は値段にきき付け。取材に伺った日も「こんなに安いのか?」と思うず品物を手に取るお客さんの姿が見られました。

福祉施設などへの食材の配達も行い、毎日大忙しの佐々木さんですが「皆さんに満足してもらえたら何より」と、サービス精神たっぷりで店先に立っています。



日替わりで、こんな目玉商品も!

読者プレゼント 4/20(木)まで

広報クイズ 笑売繁盛プレゼントつき!

マルサン青果センターから「500円お買い物券」を10人にプレゼント!
■応募資格/市内にお住まいの方(応募は1人1通)。クイズの答え(2問)と広報紙に対するご意見や感想など「おたより」を添えてお申し込みください。

Q1 もうすぐ桜の季節。本荘公園のソメイヨシノの数は?
1. 約500本
2. 約800本
3. 約1000本

Q2 本荘消防署西目分署の新庁舎、延べ床面積は?
1. 約260平方m
2. 約360平方m
3. 約460平方m

住所・氏名・年齢
電話番号
クイズの答え
おたより

〒015-8501 尾崎17
広報課
「読者プレゼント」係

※個人情報記載内容の確認、プレゼントの発送のために使用し、この目的以外には使用しません。



消防・救急活動の新拠点 本荘消防署西目分署が開署

西目地域の皆さんの安全を担う、本荘消防署西目分署の開署式が3月17日に行われ、関係者たちが完成を祝いました。

新庁舎は鉄骨造りの2階建てで、旧庁舎の隣敷地に建設。旧庁舎にはなかった「出動準備室」が設けられ、隊員が安全・確実に装備を装着できる環境を整えたほか、救急隊員の感染防止対策に「専用消毒室」が設置されました。

「今後も、質の高い『消防・救急活動』により、市民サービスのさらなる向上に努め、消防団、自主防災組織などの連携を深めて災害対応の強化を図っていききたい」とあいさつしました。

新庁舎は3月24日から運用が開始。地域の防災力向上が期待されます。

西目分署の概要
所在地 西目町沼田字新道
下2番地536
延べ床面積 361.69㎡



第52回市クロスカントリーレース 春の日差し浴び林道を駆け上がる



「第52回市クロスカントリーレース」が3月19日に開催されました。このレースは水陸上競技場をスタートし、その周辺の林道や坂道を走るもので、年齢や男女別に別れた13部門に約410人の選手が出場しました。選手たちはアップダウンが続く過酷なコースに苦しそうなお顔で、肩で息をしながら走る選手も見られました。

また、レースには市スポーツ振興大使である藤川亜希さん（ルートインホテルズ女子陸上部監督）がゲストに招かれ、自らも学生時代に走った競技場から選手たちの力走を見守りました。



梵天を担ぎ、社殿に突進する男衆

長坂稲荷神社梵天まつり 五穀豊穡を願い、迫力の奉納合戦



境内に並ぶ色とりどりの梵天

約200年以上の歴史をもち五穀豊穡や家内安全を祈願する「梵天まつり」が3月12日、大内地域の長坂稲荷神社で行われました。今年、下川大内保育園や大内小学校のミニ梵天を含め、地元町内会や企業、大内中学校から合わせて17本の梵天が奉納されました。

先陣争いで男衆は、色とりどりの梵天を担ぎながら「ジョヤサ、ジョヤサ」の勇ましい掛け声とともに社殿に突進。別名「けんか梵天」といわれるように、激しくもみ合う場面も見られ、迫力ある奉納合戦を繰り広げていました。



小学生を対象としたフットサルクリニックが3月5日、西目中学校体育館を会場に行われ、約100人が参加しました。講師を務めたのは、東北で唯一のフリーグ加盟チーム「ヴォスクオーレ仙台」の選手やスタッフなどです。市では昨年11月に「フットサルを通じた地域活性化連携協定」

を結んでおり、今回のクリニックは協定に基づく初の事業となりました。

子どもたちは、狭いスペースの中でボールをしっかりとコントロールするコツとして「足の裏」をうまく使うことなどを学び、ドリブルやシュートの練習でさっそく動きを試していました。

終盤に行われたミニゲームにはヴォスクオーレの選手たちも参戦。子どもたちはトップ選手の機敏で巧みな動きを間近で感じ、良い刺激を受けていたようでした。

フットサルは季節や天候



を問わず室内でプレーでき、子どもからシニア世代までが楽しめるスポーツです。

市では今後も「スポーツ立市」推進のため、フットサルの普及に力を入れていく計画です。

Event and Sports



迫力の歌声を披露する桜花さん（上）と歴史について語る北川館長（下）



大阪城天守閣館長の北川央さんとOSK日本歌劇団元トップスターの桜花昇ぼるさんによるトークと歌のイベントが、3月6日に岩城小学校で開催されました。

桜花さんは、北川館長が企画・監修したミュージカルをきっかけに10年にわたって真田幸村を演じ続けていて、この日は役の衣装を身にまといミュージカルの主題歌などを披露しました。会場には岩城小の5・6年生や市民など約1700人が集まり、迫力の歌声に大きな拍手を送っていました。歌の合間には、北川館長が写真などを使って真田家の歴史やゆかりの地について紹介。「岩城小の皆さんは御田の方のことを勉強してフットパスの案内人を務めているようで、とても頼もしい。これからもたくさんの方に歴史を伝えてほしい」と子どもたちを激励しました。

白杵春陽さん（12歳）は「私たちがフットパスを頑張ったご褒美で来てくださったと聞いてうれしい。卒業前のすてきなプレゼントになりました」と頬を緩めました。

北川館長は前日の5日も「大坂の陣の真実」をテーマに岩城地域で歴史について講演。地域住民を中心に約130人の聴講者が詰め掛け、歴史に思いをはせました。

Yurihonjo City Topics

由利本荘ひな街道「町中ひなめぐり」 おひなさま、各地で春を彩る



オープニングセレモニーで歌う矢島保育園の園児たち



武田家のおひなさま

市内施設や個人宅でおひなさまを公開する由利本荘ひな街道の企画「町中ひなめぐり」が3月11日〜20日に、本荘・矢島・由利の3地域で開催されました。

のうち、矢島地域では11日、ひなめぐりのオープニングセレモニーが催されました。会場となった矢島駅では、由利高原鉄道の特設列車である「おひなっこ列車」の到着と同時にセレモニーがスタート。矢島保育園の園児が童謡「うれしいひなまつり」を歌い、ひなめぐりに訪れた乗客たちを出迎えました。

夫婦でおひなっこ列車に乗って訪れた泉谷文子さん（63歳・秋田市）は「つるしびなを自分で作っていることもあり、古くから伝わるおひなさまに興味がありました。列車内はおひなさまが飾られ、雰囲気が出ていました。駅では盛大なセレモニーで出迎えられ、びっくりしました」と感激していました。

矢島地域では商店・個人宅など29カ所でおひなさまを展示。中には150年以上前に購入されたおひなさまもあり、来場者たちは、代々受け継がれてきたかわいらしいおひなさまを眺め、うっとりしていた様子でした。

◆「市長の行動」報告（2月分）

※市ホームページ「市長室からこんにちは」もご覧ください

2月1日(水)	市長と農業委員との農政懇談会・懇親会
2日(木)	矢島地域 市民とのふれあいトーク 矢島まちづくり協議会並びに行政協力員連絡協議会合同懇親会
5日(日)	小友地区地域懇談会・懇親会
6日(月)	五役・部長・支所長会議 由利高原鉄道(株)取締役会 大内地域 市民とのふれあいトーク 新年度予算市議会派内示
7日(火)	定例記者会見 子吉財産区議会定例会
8日(水)	地域公共交通活性化再生協議会 西部地区懇談会・懇親会
9日(木)	小友財産区管理会
11日(土)	由利本荘市にかほ市陸上競技協会創立70周年記念式典・祝賀会
13日(月)	ウッドスタート宣言調印式
14日(火)	市スポーツ表彰式
16日(木)	市議会定例会本会議(開会) 本荘・由利の会(秋田市)
17日(金)	市代表監査委員辞令交付式 県後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会・定例会本会議(秋田市)
18日(土)	市ふるさと応援大使情報交換会・懇親会(東京都)
20日(月)	五役会議
22日(水)	市議会定例会本会議(一般質問)
23日(木)	市議会定例会本会議(一般質問)
24日(金)	市議会定例会本会議(一般質問)
25日(土)	南内越地域懇談会・懇親会
26日(日)	前郷駅愛好会総会懇親会
27日(月)	現場視察(民俗芸能伝承館「まいーれ」建設現場) 訪日観光振興アドバイザー「朴鍾仁氏」歓迎レセプション

◆市長交際費の報告

◎：代理出席 (円)

(1) 弔事

件数	支出額
1 件	25,000

(2) 会費等 (円)

支出日	支出内容	支出額
2月1日	市長と農業委員との農政懇談会懇親会会費	5,000
2日	矢島まちづくり協議会並びに行政協力員連絡協議会合同懇親会会費	3,000
	JA秋田しんせい青果・花き・特用林産出荷者大会懇親会へ寸志(◎農林水産部長)	3,348
3日	企業訪問時特産品お土産	2,160
4日	県南部郵便局長会・同夫人会総会懇親会会費(◎阿部副市長)	5,000
5日	小友地区地域懇談会懇親会へ寸志	2,628
8日	西部地区懇談会懇親会会費	2,000
10日	丸亀市・丸亀市観光協会表敬訪問時特産品お土産	3,024
11日	由利本荘市にかほ市陸上競技協会創立70周年記念祝賀会会費	10,000
	黒沢駅愛好会総会懇親会へ寸志(◎企画調整部長)	3,440
18日	市ふるさと応援大使情報交換会懇親会会費	6,000
	西滝沢地区行政連絡協議会懇親会へ寸志(◎由利総合支所長)	3,440
19日	見岫町内会行政懇談会懇親会へ寸志(◎阿部副市長)	3,300
25日	南内越地域懇談会懇親会会費	1,000



協力の要望に訪れた3社の代表と長谷部市長

経済波及効果に期待
本市沖で大規模洋上風力発電の発表

本市岩城地域から西目地域に広がる南北約30キロの海域において、(株)レノバ(東京都・木南陽介社長)、エコーパワー(株)(同・萩原宏彦社長)、JR東日本エネルギー開発(株)(同・山本康裕社長)がこのほど、3社共同で、世界有数規模となる洋上風力発電所の建設を発表しました。

計画では、発電規模最大56万kw(4千kw×140基)で、沿岸から沖合約14キロ、水深10〜30メートルに固定する着床式洋上風力発電を想定。2026年度の運転開始に向け、2017年度中に環境影響評価の手続きを開始する見込みです。

3社の代表は3月3日に長谷部市長のもとを訪れ、事業に対し協力を求める要望書を手渡しました。これを受け、長谷部市長は「本市のみならず、県内全域への経済波及効果が期待されるものであり、事業化を歓迎し、積極的に協力していきます。事業者の皆さまには、漁業関係者や地域住民の理解を得ながら事業を進めていただきたい」と話しました。



売れるものづくりについて語る畑山さん

逆転の発想で活路を開く
「まると売れ込み推進講演会」

東由利地域出身の畑山敏也さんを講師に招いた「まると売れ込み推進講演会」が3月13日に西目公民館シールガルで開かれ、参加した市内の事業者と市や商工会の職員など約130人が「売れるものづくり」のための考え方を学びました。

市では今年2月、畑山さんが代表取締役社長を務める(株)協和(東京都多摩市)と「地方創生包括連携協定」を結んでいて、今回の講演はその縁から実現しました。

(株)協和は、全国の生協向け加工食品の開発や企画、卸売などを手がける会社です。畑山さんは自らの経営

人生での気付きや失敗などを振り返りながら、売れる商品をプロデュースするには、他との差別化を図り、商品の付加価値を高めることを考えなければいけないと訴えました。そして「外で売れる物を作って由利本荘市が豊かになれば、若者も離れていかない。考え方も変えていかないと、スはどんどん広がるので、みんなでアイデアを出し合って由利本荘を元気にしていくってほしい」と聴講者に激励の言葉を送りました。



インターバル速歩について語る能勢教授



インターバル速歩を体験する市民

歩き方を変えて健康寿命を延ばそう
「インターバル速歩」講演会・体験会

市が健康づくりのために普及を進めている「インターバル速歩」。その主唱者で信州大学大学院の能勢博教授による講演会が3月4日、カダーレで開催されました。

「『歩き方を変えるだけ』で10歳若返る!」と題した講演会では、インターバル速歩を5カ月間実践することで、体力の向上と高血圧・高血糖・肥満の改善に実践者平均で20%の効果があり、それが医療費の抑制にもつながることを約150人の聴講者に説明されました。

また9日には、コミュニティ体育館で「インターバル速歩体験会」が行われ、参加した市民は歩き方の姿勢や速歩などを学びました。

Event and Sports

Yurihonjo City Topics

連携して高齢者の見守りを
「高齢者地域見守り活動協定」を締結



協定書を手にする長谷部市長と島山組合長(右)

市とJA秋田しんせい(島山勝一組合長)は3月3日、市役所で「高齢者地域見守り活動協定」を締結しました。

協定は、同JA職員が窓口や訪問などの業務を通じて高齢者の異変などに気付いた場合、速やかに市に連絡する主旨のものです。

長谷部市長は「高齢化社会における見守りに対し連携して対応していきます」とあいさつ。島山組合長は「高齢者が安心・安全に暮らせるよう取り組んでいきます」と述べました。

本市の知名度向上とイメージアップに向けて
「ふるさと応援大使情報交換会」を開催



ふるさと応援大使情報交換会が2月18日、東京都内

のホテルで開催され、ふるさと応援大使7人と企業、首都圏団体、市関係者など、合わせて34人が出席しました。

交換会では市から「由利本荘アリーナの利用促進に向けた取り組み」「鳥海山・飛鳥ジオパークのPR」「まると売れ込みの取り組み」についての情報が提供され、今後の活動について意見が交わされました。

また、会では(株)協和の畑山敏也代表取締役社長、(株)ニッセイの小松倫人専務取締役の2人を新たにふるさと応援大使に委嘱しました。

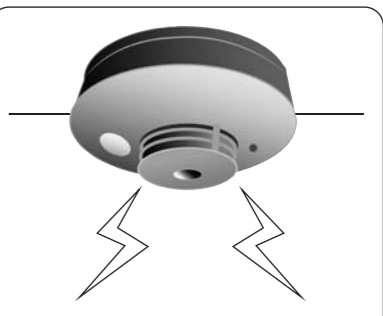
副市長交際費執行状況 (円)

支出日	支出内容	支出額
2月2日	矢島まちづくり協議会並びに行政協力員連絡協議会合同懇親会会費(小野副市長出席)	3,000
9日	JA秋田しんせい宮農生活振興協議会懇親会へ寸志(小野副市長出席)	3,460
10日	丸亀市交流会会費(阿部副市長出席)	4,000
18日	市ふるさと応援大使情報交換会懇親会会費(小野副市長出席)	6,000
合計		16,460

1

春の火災予防運動—4月2日(日)〜8日(土)「消しましょう その火その時 その場所で」

火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災を予防し、高齢者の方をはじめとした、皆さんの生命と財産を守るための運動です。春先は空気が乾燥しやすいため林野火災が多く発生し、場合によっては大規模火災にもつながります。たばこの不始末など、火気の取り扱いには十分に注意し、消火確認を徹底しましょう。



住宅用火災警報器は定期的に作動確認を!

設置が義務化されてから10年が経過しました。点検ボタンを押すか点検ひもを引っ張り、定期的に作動確認してください。また、未設置のお宅は速やかに設置しましょう。※運動期間中は、消防職員による住宅用火災警報器の個別訪問調査を行います。

自宅での火災予防のために
・寝たばこをしない。
・火元を離れる時は、必ず火を消す。
・暖房器具付近に燃えやすいものを置かない。

お年寄りや身体の不自由な人を守るために

隣近所での協力体制が大切です。地域ぐるみで火災予防に努めましょう。



日本損害保険協会 軽消防自動車を寄贈

西村元伸 日本損害保険協会・秋田県協会会長と長谷部市長(車両の受納式で)

このたび、日本損害保険協会(北沢利文会長)から市に、小型動力ポンプ付軽消防自動車が寄贈されました。

これは地域の防災力を強化するため、全国の自治体や離島を対象に行っているものです。寄贈された車両は、市消防団本荘支団に配備。有事の際の迅速な救助、消火活動への活躍が期待されます。

問い合わせ先
消防本部予防課 022-4287
本荘消防署 022-0011
矢島消防署 055-2111

2

「児童扶養手当」 「特別児童扶養手当」 「特別障害者手当等」 4月分から手当額を改定

「児童扶養手当」の改定

Table with columns: 手当(いずれも月額), 今年3月分まで, 今年4月分から. Rows include 第一子, 第二子加算額, 第三子以降加算額.

「特別児童扶養手当」「特別障害者手当等」の改定

Table with columns: 手当(いずれも月額), 今年3月分まで, 今年4月分から. Rows include 特別児童扶養手当, 障害児福祉手当, 特別障害者手当, 経過的福祉手当.

問い合わせ先
児童扶養手当
子育て支援課 児童支援班
024-6319
または各総合支所 市民福祉課

問い合わせ先
特別児童扶養手当
特別障害者手当等
福祉支援課
障がい支援班
024-6314
または各総合支所 市民福祉課

3

チャレンジデー2017 福岡県大牟田市と対戦!

5/31(水)

チャレンジデー Tシャツを販売します!

チャレンジデーは、日常的なスポーツの習慣化のため... 今年対戦相手は福岡県の大牟田市...

「参加率」を競います。今年対戦相手は福岡県の大牟田市。最南端に位置する大牟田市。由利本荘市が5回目となるのに対し、大牟田市は12回目の出場になる常連です。



「チャレンジデー」気分を盛り上げるTシャツを4月3日から販売します。サイズ・数量 Sサイズ20着、Mサイズ100着、Lサイズ100着、XLサイズ50着(各先着順) 価格 800円 ※購入の際は、事前にお申し込みください。



10万人目の来館者となった秋田市の阿崎さんご夫妻(3月12日)



高齢者叙勲 瑞宝双光章 教育功勞

塚本 ワカさん (88歳・中堅町)

塚本さんは昭和23年に本荘中学校に着任以来、41年間にわたり教鞭を執られ、八塩小学校長、西滝沢小学校長などを歴任されました。

「皆さんからの祝いの言葉に感謝申し上げます。教員時代は子どもたちとの遊びを通し、一人ひとりの人柄や性質をつかんでいくよう心がけました」と話す塚本さん

鳥海山・飛島ジオパーク リレーコラム 「日本海と大地がつくる水と命の循環」 [第28回] ジオパークと防災 ~飛島の津波堆積物(上) 東北公益文科大学 公益学部 (環境社会学) 呉 尚浩 教授 (とびしま未来協議会事務局長)

全国的にジオパーク推進と防災をつなげる新たな取り組みが注目を浴びていますが、飛島の津波堆積物は、まさにその格好のテーマといえるでしょう。



飛島の住民参加による地域防災計画づくり

ところで、飛島では、島民・NPO・大学・行政で構成され、島の未来を話し合い実現させる「とびしま未来協議会」が、2011年に発足しました。2012年度には協議会の事業として、一部離島としては先進的な「離島振興計画策定のための島民案づくり」を実施しましたが、その際に住民の高い関心を集めたテーマが「防災」です。

そこで、住民主体の島づくりの起爆剤として、2013年度から未来協議会や公益大が中心となって、住民参加による地区防災計画づくりに取り組んでいます。2014年には、国交省から、従来の予想を超える日本海における津波の新たな予測発表を受け、「地震発生後1分で飛島に津波が到達」との情報が、島民に動揺を与えましたが、その間、専門家を招き、正しい認識と情報の共有につとめてきました。

さて、長らく大きな地震や津波災害が発生していなかったために、「飛島は地震に強い島」との住民の意識が根づいていましたが、その認識を覆すのが次回に詳しくご紹介する津波堆積物の存在です。

農業に取り組む方を支援します 各種助成制度をご活用ください

申し込み・問い合わせ先 農業振興課 1・3・4・5について 元気集落支援班 ☎24-6234 2について 農政班 ☎24-6353 7について 畜産班 ☎24-6354

1. 新規就農者の支援 ■就農定着支援チーム 市、県、農協が連携して、作目や農地、農業機械の取得などの情報提供や、営農プランにアドバイスを行っています。詳しい内容はお問い合わせください。

■新規就農者向けの助成制度 ① 未来農業のフロンティア育成研修（県事業） 県農業試験場などでの技術習得を補助します。 補助率 定額

2. 由利本荘米ブランド支援事業 ① 安全・安心な良食味生産助成 同一圃場に「あきたecoらいす」と「土づくり肥料散布」の取り組みを行った場合に助成します。

② 地域で学べ！ 農業技術研修（県事業） 県内の先進農家で現場実践型の研修を行いたい方の研修費用を補助します。 補助率 定額

② 「土づくり肥料散布」のみの取り組みへの助成は終了しました。 補助率 300円以内/10㎡ ② 「つぶぞろい」普及拡大助成 種子購入費の一部を助成します。

③ 新規就農者 経営開始支援事業（県事業） 経営開始に必要な機械・施設整備の購入費用を補助して、初期投資を軽減します。 補助率 県3分の1、市12分の1/2

3. 6次産業化支援事業 農産物の高付加価値化を図るため、加工・販売に係る取り組みを支援します。 対象者 ① 農林漁家を中心とする団体 または法人

④ 農業次世代人材投資事業（国事業） 「次世代を担う農業者」を目指す方に対し、就農前の研修期間の生活安定と就農直後の経営確立のための資金を交付します。

② 農林漁家（個人） 内容 加工・販売施設整備 補助率 温湯消毒種子の10㎡当たり単価の4分の1以内

⑤ 農地中間管理事業 農地中間管理機構を通じ、認定新規就農者 内容 先進地研修、資格取得などの経費 補助率 先進地研修（3分の1以内）、冬期農業等技術習得研修（3分の2以内） ※各上限20万円

4. アグリビジネス支援事業 若手農業者などによる、経営のステップアップに向けた研修を支援します。 対象者 ① 就農している18歳〜45歳くらいまでの「フロンティア農業研修制度」終了者、または「由利地域農業近代化ゼミナール連絡協議会」会員の本市在住者

5. 農地中間管理事業 農地中間管理機構を通じ、認定新規就農者 内容 先進地研修、資格取得などの経費 補助率 先進地研修（3分の1以内）、冬期農業等技術習得研修（3分の2以内） ※各上限20万円

地域の中心経営体への農地集積を進めています。 【農地を貸したい人は…】 要件を満たすと、協賛金による支援を受けられます。 ① 地域集積協賛金：地域の一定割合以上の農地を貸し付けた場合 ② 経営転換協賛金：経営転換またはリタイアした場合 ③ 耕作者集積協賛金：機構が借り受けた農地の隣接農地を機構に貸し付けた場合 【農地を借りたい人は…】 機構を通じ、まとまった利用しやすい農地の借り受けが可能です。機構が行う公募に必ず応募してください。

農作業事故に注意しよう！ 毎年、全国で約350件の農作業死亡事故が発生しています。大切な「命」を守るため、ゆとりある作業計画を立て、安全を十分に確認して作業に努めましょう。 農作業を安全に行うために ① 使用機器類の点検・整備は、計画的に早めに行いましょう。 ② 適時に休息をとり、無理のない作業計画を作りましょう。 ③ 農作業や機械作業に適した服装を心がけましょう。 ④ ほ場への出入り・あぜ越えは、適切な速度で慎重に行いましょう。 ⑤ 機械類の点検・調整時は、必ずエンジンを停止してから行いましょう。

6. JA販売力強化 オリジナルブランド支援事業 天候に左右されない施設園芸を支援するため、パイプハウスの導入を支援します。 対象 認定農業者以外の方 内容 生産された野菜をJAが集荷し、秋田市場へ出荷 補助率 12分の1以内 問い合わせ先 JAまたは農業振興課

7. 小規模畜産経営 維持拡大支援事業 秋田由利牛産地の維持・拡大を図るため、認定農業者以外の農家の繁殖用雌牛導入・保留を支援します。 対象 認定農業者以外の方 補助率 12分の2以内（上限10万円/1頭） ※その他、農業用機械・施設の導入などについても随時ご相談ください。



春風に誘われてー

桜・菜の花まつり 道の駅「にしめ」周辺 4月13日(木)～5月7日(日)

1.3キロのハーブ通りに立ち並ぶ桜と、昨年2割から4割に増加した菜の花畑が皆さんを出迎えます。4月15日(土)・16日(日)はハーブワールド内に店出が並びます。

問…市観光協会西目支部 (西目総合支所産業課内) ☎33-4615

鳥海高原菜の花まつり 鳥海高原 桃野・南由利原 5月16日(火)～5月23日(火)

鳥海山を背景に菜の花畑が広がります。5月20日(土)・21日(日)のイベント日には桃野会場でさまざまな催しがあります。

問…菜の花まつり実行委員会 事務局 ☎44-8625

観桜会・黄桜まつり 八塩いこいの森 4月29日(土)～5月21日(日)

ソメイヨシノ、黄桜、八重桜がさまざまな表情を見せる桜まつり。本州で一番遅い観桜会としても知られています。

問…市観光協会東由利支部 (東由利総合支所産業課内) ☎69-2116



由利本荘 春の花巡り

春を告げる花々がもうすぐ各地域で咲き誇ります。ぜひご友人やご家族と「由利本荘の春」を満喫しましょう。

本荘さくらまつり 本荘公園 4月14日(金)～4月23日(日)

約千本のソメイヨシノが、公園を桜色に包み込みます。期間中は下記のイベントや、21時まで夜間ライトアップも行われます。

つつじまつり 本荘公園 4月28日(金)～5月14日(日)

約1万本のツツジが赤や紫など、さまざまな色に咲き誇ります。

さくらまつりフリーマーケット出店者募集!

開催日 4月22日(土) 10時～15時 募集期間 4月3日(月)～14日(金)

問…市観光協会本荘支部 (観光文化振興課内) ☎24-6349

本荘さくらまつり 協賛イベント

Table with 4 columns: 開催日, 時間, イベント名, 会場. It lists various events like '山開き', '植木盆栽市', '猿倉人形芝居', etc.

すてきな商品当たります 由利本荘 春の花巡り スタンプラリーを開催 応募は6月9日(金)まで!



完全制覇賞 賞品!

本荘・西目・東由利の「春の花巡り」イベント開催中に3会場に設置されたスタンプを集めると、すてきな商品が当たる「さくら賞」に応募できます。さらに「鳥海高原菜の花まつり」のスタンプも集めると「完全制覇賞」に応募できます。完全制覇賞応募者は抽選に外れても、さくら賞の抽選に参加できます。 ※鳥海高原菜の花まつりのスタンプは南由利原サイクリングターミナル「やまゆり」にあります。

◇スタンプの台紙は各会場からお持ちください◇ 問…市観光協会 (観光文化振興課内) ☎24-6349